

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	イベント・メディア業界研究 4	
科目基礎情報					
開設学科	コンサートイベント科	コース名		開設期	後期
対象年次	2 年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	ほぼ毎回資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	今田 真		実務経験の有無・職種	有・マネージャー、ディレクター等	
学習目的					
エンタテインメント業界が様々な職種で構成されていることを理解し、それに伴い今後著作権を始めとする権利を理解することが必要だと認識することになる。エンタテインメント業界の現状を把握し、様々な業種や権利関係を理解できるようになるのが狙いである。					
到達目標					
エンタテインメント業界の中の業種・企業・職種を自分の適性や興味・関心と結びつけて理解すること、今後激動が予想されるエンタテインメント業界の未来に自分のポジションをイメージすること、著作権などの「権利を理解することの重要性」について学び、理解できることを目標にしている。					
教育方法等					
授業概要	講義に加え、参考映像の視聴を採り入れる。参考映像をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれが自分の将来の仕事にどのように役に立つのか意識しながら、授業を進める。オリコン等のチャートのほか、日々起こっているエンタテインメント、権利関係の事件&記事も検証していく。この授業内での講義、記事、映像を通じてエンタテインメント業界&権利関係の概要を理解することを目指す。				
注意点	試験だけではなく日常の受講態度を重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、内容を理解することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	60%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	著作権さわり		著作権導入、権利の重要性を理解する		
2 回	知的財産権		知的財産権の種類を理解する		
3 回	著作権とは何か		著作権の意味を理解する		
4 回	著作物		著作物の例示、条件を理解する		
5 回	二次的著作物等		著作物の応用編を理解する		
6 回	編集著作物等		著作物の応用編を理解する		
7 回	著作者		著作者に関して理解する		
8 回	著作者人格権		著作者人格権を理解する		
9 回	財産権としての著作権①		複製権を理解する		
1 0 回	財産権としての著作権②		上演権、公衆送信権等を理解する		
1 1 回	著作隣接権		著作隣接権を理解する		
1 2 回	著作権保護期間		著作権保護期間を理解する		
1 3 回	著作権侵害		著作権侵害を理解する		
1 4 回	1 年間のまとめ		1 年間を振り返りまとめる		
1 5 回	試験答え合わせ		試験を答え合わせしつつ1 年間を復習する		